

2023年度 小委員会活動成果報告

(2024年2月15日作成)

小委員会名	集落居住小委員会	主 査 名：野村理恵 就任年月：2022年4月
所属本委員会 (所属運営委員会)	農村計画委員会	委員長名：神吉紀世子
設 置 期 間	2022年4月 ～ 2026年3月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	分野を横断した議論や公開研究会等を通じ、少人数社会におけるむらを住み継ぐ手法を明らかにする。 初年度：大会における研究協議会を実施し、また委員メンバー及びゲストを招いた研究サロンを実施する 2年度：関連分野の研究者や当事者を招いた研究サロンを実施する 3年度：研究サロンに加え公開研究会を開催し、議論を展開する 4年度：これまでの研究成果をとりまとめて出版や Web 等を用いた発信を行う	
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：無	
	主査：野村理恵(北海道大学) 幹事：藤原ひとみ(有明工業高等専門学校)、青木佳子(東京大学) 委員：姫野由香(大分大学)、田口太郎(徳島大学)、清野隆(國學院大学) 遊佐敏彦(今井まちなみ再生ネットワーク)、清水裕子(畿央大学) 野田満(近畿大学)、森田椋也(徳島大学)、松本邦彦(大阪大学)	
設置 WG (WG名：目的)	少人数社会のかたちWG：直上小員会と連携して、WG を設置することで大会研究協議会の実施等、研究成果の公開に向けた活動を継続する。	
2023年度予算	130,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：

項 目	自己評価
委員会開催数	3回(年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 初年度に実施した研究サロンについて、その内容を改めてメンバー内で整理する会を設けた。また、WGメンバーとの合同企画として、AIJ大会にあわせて対面での委員会を実施した。
委員会活動の問題点 ・課題	1. 3年目に予定している公開研究会へ向けて論点をつめる必要がある 2. 最終年度に予定している発信方法について検討を進める必要がある